

令和七年

金沢市

消防出初式

新春に加賀鳶

ここでしか見られない

技がある



令和7年1月5日(日)

午前10:00~午前11:00

消防式典 加賀鳶はしご登り演技 一斉放水 閉式

場所

金沢城公園  
新丸広場



金沢市消防団の  
ホームページはこちら

- 交通規制 会場に向かう車輛の行進がありますので、当日の午前8:50~9:20の間は彦三通り~国道157号線が通行不能となります。
- 駐車場はありませんので公共交通機関(バス)をご利用ください。
- 一斉放水では天候、風向きにより、水しぶきがかかる恐れがありますのでご注意ください。

【お問い合わせ】 金沢市消防局消防総務課 Tel.076-280-1028 Fax.076-280-0020 [E-mail] syoubou\_s@city.kanazawa.lg.jp

# 加賀鳶はしご登り

江戸幕府の八代将軍徳川吉宗が禄高一万石以上の藩に対し、江戸藩邸を守る大名火消を設置するよう命じたのを受けて、享保3年(1718年)加賀藩では江戸上屋敷の防備のため設置されていた自衛消防隊を豪華なものに増強しました。これが加賀鳶の始まりであるとされています。

加賀藩お抱えの火消しは、勇猛果敢な活動と華麗な装備で知られ、当時の浮世絵や歌舞伎の題材になったこともあり、大名火消しといえば加賀鳶のことを指すようになったのであります。明治に入り江戸藩邸にあった加賀鳶38人が金沢に移り住み、江戸の技と金沢在来の技が融合し今日の姿になったものと考えられます。昭和48年には「加賀とびはしご登り保存会」を設立し、加賀鳶梯子登りの伝統ある妙技の伝承に努めています。

